

## シンポジウム「新しい時代を切り開く理工系人材～産学人材育成 パートナーシップ～」

1. 主 催 日本学術会議 総合工学委員会 未来社会と応用物理分科会  
応用物理学会 人材育成・男女共同参画委員会
2. 共 催 IT エレクトロニクス 人材育成検討会 ((社) 電子情報技術産業協会 JEITA)
3. 日 時 平成 20 年 3 月 29 日 (土) 13:00 ~ 17:30
4. 場 所 日本大学理工学部 船橋キャンパス (千葉県船橋市習志野台 7-24-1)
5. 次 第  
<開催趣旨>

学生の理工系離れ、大学院博士課程への進学率低下が深刻な今、科学技術立国日本の未来を支えるべき理工系人材の育成が急務となっています。春のシンポジウムでは、応用物理学会として取り組んでいるアカデミックロードマップにおける人材育成クラスターとの共催により、個々人の能力を活かし育てるための国・大学・企業等の取り組みの紹介、産学協調した人材育成にフォーカスします。

パネルディスカッションでは、企業・研究所のトップ・経営層、第一線で活躍する大学人をお招きし、「今こそ必要とされている理工系人材」についてたっぷり時間をとり、激論を戦わせていただきます。また、会場参加型とするために、会員の皆様に事前にご意見・質問などを出していただき、パネルディスカッションの中でご紹介いたします。

### <プログラム>

開会あいさつ：小館香椎子（日本女子大学教授、日本学術会議会員）

#### I 講 演 (13:15 ~ 13:45)

- 1) 文部科学省の取り組み（仮題）（林幸秀文部科学審議官）
- 2) 経済産業省の取り組み（仮題）（調整中）

#### II パネルディスカッション (14:00 ~ 17:20)

司会 小館香椎子、荒川泰彦（東京大学教授、日本学術会議連携会員）

パネラー 古池進（松下電器）、東実（東芝）、熊谷修（ソニー）、  
関田仁志（サイバーレーザー）、北澤宏一（JST、日本学術会議会員）、  
保立和夫（東大）、蒲生西谷美香（東洋大）

閉会あいさつ：石榑崇明（慶應義塾大学）